

学校名 美里町立美里中学校
 所在地 児玉郡美里町駒衣1115-1
 電話 0495-76-0379

1 本校の概要

本校は、学級数 11、生徒数は 318 名の中規模校である。町は緑と清流に囲まれ、美しい自然と歴史のロマンにも恵まれ、随所から様々な時代の遺跡が発見されている。本校は町で唯一の中学校であり、保護者や地域の方々ともに学校教育への関心が高く、協力的である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実

学校図書館等の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週水曜日から金曜日に 8:30 ～ 8:40 の 10 分間を読書の時間としている。読む本は各自が用意し、購入した本や図書館で借りた本を読んだりしている。

イ 掲示物の工夫

毎月作成する「図書便り」には、図書室の利用状況や図書委員のお勧めの本の紹介を掲載し、各学年の掲示コーナーと図書室の掲示コーナーに掲示している。また、町の図書館とも連携し、町の図書便りも掲示している。

図書便りの例

「読書の秋」9月の図書室利用状況

年	男	女	計
1	72	60	132
2	58	24	82
3	47	41	88

ウ 設備の充実

美里町教育行政の施策として、図書室に貸出用管理パソコンを整備し、16000 冊の蔵書の導入を図っている。貸出用パソコンが導入されたことで貸し出しや返却の手続きが簡略化された。生徒が自分で検索できるパソコンも整備されている。

購入図書が増えたことで生徒の利用率も上昇している。また、校舎が改築されたのを機に、図書室が広く明るくなり書架も増え、利用しやすくなった。1年生には年度当初に図書室利用のオリエンテーションを行った。

貸出冊数 4月～1月末日

学年	1年	2年	3年
在籍人数	113人	105人	101人
貸出冊数	907冊	827冊	838冊

エ 学級文庫の充実

本を身近に感じる環境作りを目指して、各学級に学級文庫を整備している。図書室へ行かなくても本を読むことができ、生徒には好評である。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

学校図書館図書標準の達成状況を 100%、そして町の施策である 16000 冊を目指して計画的に購入を続けていきたい。生徒に購入希望アンケートを行って一部購入したので、利用率は昨年よりも上昇している。学級文庫も整備されているので、生徒が本に触れる機会が多く、休み時間も本を読んでいる生徒もいる。

(2) 課題

利用者が固定されつつある。たくさん読む生徒は月に 10 冊以上読むが、あまり図書室に来ない生徒もいる。生徒の興味・関心を引くような図書を選定することも大切だが、読ませたい本もバランスよく購入していくとともに、さらに読書に対する啓発をしていきたい。

